

蕪 工 ニュース

県立蕪崎工業高等学校

総務部

第74号

2011.02.02

快挙!!資格取得

ダイオキシン関係公害防止管理者

第1種電気工事士・消防設備士

冬季高校総体・インターハイ・国体予選

ダイオキシン関係公害防止管理者試験に合格

公害防止管理者とは、特定の工場において、燃料や原材料の検査、騒音や振動の発生施設の配置改善、排水や地下浸透水の汚染状態・煤煙の量や特定粉塵の濃度・排出ガスや排水に含まれるダイオキシン類の量の測定等の業務を管理する者をいいます。特定の工場では、この管理者を選任することが、法律で義務付けられています。ダイオキシン類関係は、公害防止管理者の中では歴史が浅く、時代のニーズに応え新設された資格です。この新しい資格に、3年4組の中澤早紀さん(蕪崎西中)が挑戦し、県内高校生としては初の快挙を成し遂げたことに賛辞を送りたいと思います。合格した中澤さんは、次のように話してくれました。

『高校2年の時に、友人からこの資格について聞き興味を持ちました。ほぼゼロに近い状態からのスタートで、分からないことだらけでした。10月の試験に向け、少しでも早い段階から取り組もうと思い、先生と相談して7月から勉強を始めました。放課後や夏休みに登校して勉強をしました。分からないことは自分で調べたり、先生に訊いたりもしました。私は、いままで勉強にこれほど長い時間をかけたことがなく、どれくらいのペースで勉強をすればいいのかわかりませんでした。だから本当に苦労をしました。あと1ヵ月という段階になっても、思ったように成果が上がらず、もう諦めてしまおうかと思ったときもありました。しかし、私のために協力してくれた友人や先生方がいたから、諦めずに勉強を続けることができました。そして、その努力が3科目すべて合格という形で実ったことは、とても嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。高校生のときに、こうして努力したことを、これで終わらせることなく今後に活かしていけるように、これからも色々なことに挑戦していきたいと思っています。』



第1種電気工事士試験に合格

電気科では、第1種電気工事士の資格取得に3年生4名、2年生8名が挑戦しました。筆記試験は平成22年10月3日(日)に明治大学で実施され、12人中4名が合格しました。また、技能試験では12月5日(日)に駒澤大学で実施され、3年3組廣瀬真斗君(蕪崎西中)・3年5組功刀智治君(蕪崎西中)・岩田史君(武川中)が合格することができました。全員が3年生で、今後の2年生の頑張り期待すると共に、勉学でも仕事でも1つの目標を持ち、一生懸命に取り組み、それに向かって努力をすれば、必ず良い結果が生まれます。3人のさらなる向上を期待します。

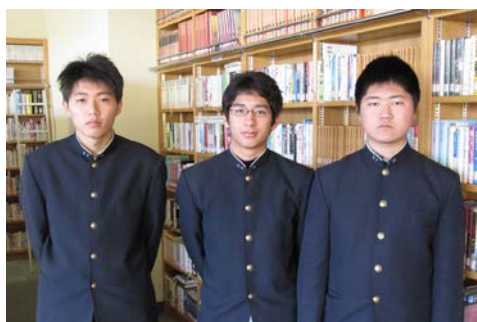


消防設備士甲種に合格

劇場・デパート・ホテルなどの建物は、その用途、規模、収容人員に応じて屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備などの消防用設備等又は特殊消防用設備等の設置が法律により義務づけられています。消防設備士は、それらの工事、整備等を行う事ができる資格です。甲種4類消防設備士は自動火災報知設備・ガス漏れ火災警報設備・消防機関へ通報する火災報知設備の工事・整備等を行うことができます。この試験に3年1組佐藤建悟君(葦崎東中)、3年2組石合弘貴君(甲府北西中)、3年4組池田一斗君(甲府北中)の3名が見事に合格しました。



国立大学に3名合格



静岡大学情報学部にて3年2組小野友宏君(葦崎西中)・3年2組バルガス晴夫君(葦崎西中)の2名、山梨大学教育人間科学部に3年2組小山文康君(須玉中)が合格しました。3名とも倍率が3～4倍の中での受験でした。この倍率の中で合格できた要因は、本人達が続けてきた努力だと思えます。1年生の頃から、進学を希望しており、早朝や放課後、休日に行われている進学者向けの課外に積極的に参加していました。

夏休み、冬休み、春休みもほぼ毎日登校し課外に参加していました。数学検定・英語検定・漢字検定にも積極的に挑戦していました。こうした努力が実ったと思えます。また、お互いに切磋琢磨し、励まし合う仲間にも恵まれたことも大きな要因の1つだと思えます。今後、大学で多くのことを学び、さらなる飛躍を遂げることを期待しています。

冬季県総体で大活躍の山岳スキー部・2年連続優勝

1月5日～7日にかけて、長野県霧ヶ峰高原クロスカントリー競技場において、冬季高校総体のスキー競技が開催されました。本校からは、山岳スキー部の5名がクロスカントリースキー競技に出場しました。氷点下10℃の中、熱く戦ってきました。初日の15kmフリー競技では、3年4組丸山浩君(双葉中)が他を寄せ付けない強さで初優勝をしました。「平常心で滑れた」とコメントしていました。2位は、走力を持つ2年4組石川蒼君(甲府東中)、3位に一年生ながら1年3組大柴結人君(葦崎東中)が入賞しました。この二人は体力があり、これからが楽しみな選手でもあります。2日目、10kmクラシカル競技では、丸山が2冠を達成しました。3日目の10km×4リレー競技は丸山・2年4組芦澤剛君(八田中)・大柴・石川で挑み、5年連続優勝をすることができました。そして、学校対抗においても2年連続優勝をすることができ、選手みんな喜び合いました。良い思い出となりました。ありがとうございました。



URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>
e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp